

# 価値創造の流れ

当社は、取り巻く社会の変化や課題に真摯に向き合い、基本理念に基づき

これまでに蓄積してきた資本と強みを最大限に活かし、多様な事業を通じて価値創造を行うことで、

住みよい地球と豊かな生活、そして温かい社会づくりに貢献していきます。

## 社会課題・変化

電動化 | 気候変動 | エネルギー・資源・水問題 | 労働力不足・人件費高騰 | デジタル化・オンライン化 | 働き方の変化

### 主な資本・強み

#### INPUT

##### ■ 人的資本

- 各事業分野で多様な強みを持つ6万人超の人材
- 持続的成長を支える人材育成

##### ■ 商品開発力/知的資本

- 産業車両と自動車関連の両事業の連携による開発力・競争力強化
- 車両組立からキーコンポーネントまでクルマ全体に携わることによる知見の蓄積
- エンジン・電動化の両技術による幅広い対応力と持続的な成長力
- 外部の知見も取り入れた研究開発

##### ■ モノづくり力/製造資本

- トヨタ生産方式を基盤とする世界トップレベルの品質・生産性
- 各事業におけるグローバルでの安定した生産・供給力

##### ■ 財務資本

- 健全な財務基盤
- 格付機関による高い格付け(資金調達力)

##### ■ グローバルネットワーク/社会・関係資本

- 産業車両などのグローバルな販売・サービスネットワーク
- トヨタグループ各社や世界の自動車メーカーなどとの緊密な連携
- M&Aなどを通じた事業強化・拡大
- 取引先との相互協力によって築いた強固なサプライチェーン

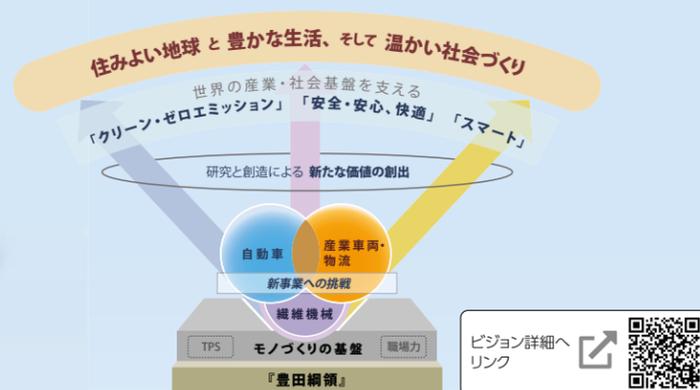
##### ■ 自然資本

- 大気、水、エネルギー、鉱物など

### 中長期のめざす姿とCSR重要課題(マテリアリティ)

#### ■ 2030年ビジョン

お客様のニーズを先取りする商品・サービスを継続的に提供することにより、世界の産業・社会基盤を支え、住みよい地球と豊かな生活、そして温かい社会づくりに貢献する



#### ■ CSR重要課題(マテリアリティ)

	CSR重要課題	貢献するSDGs
事業を通じた社会課題の解決	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球温暖化防止</li> <li>循環型社会への貢献</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>新たな価値の創出</li> </ul>	
事業活動の基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・安心、快適な商品・サービスの提供</li> <li>地域社会への貢献と共生</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全・健康な職場</li> <li>持続可能な調達</li> <li>多様な人材の活躍</li> <li>コンプライアンスとリスク管理</li> </ul>	



### 事業の成果

#### OUTPUT

##### ■ 産業車両

お客様の物流効率化に貢献するフォークリフト、物流ソリューション



##### ■ 自動車

快適で魅力あるクルマ



省燃費かつクリーンなエンジン



快適な車室内空間を実現するカーエアコン用コンプレッサー



クルマなどの電動化に寄与するエレクトロニクス



##### ■ 繊維機械

高品質で風合いの良い布、糸をつくり出す織機・紡機



### ステークホルダーへの価値・うれしさ

#### OUTCOME

##### ■ お客様

確かな品質の商品・サービスの提供を通じた電動化、自動化、省エネ、安全・安心などのニーズへの貢献

##### ■ 取引先様

オープンで公正・公平な取引を通して築いた相互信頼に基づく共存・共栄

##### ■ 株主・投資家の皆様

持続的な成長を通じた企業価値の向上による株主・投資家の皆様への還元

##### ■ 従業員

多様な人材が安全・安心に働ける職場の構築による従業員の働きがいや能力発揮の促進

##### ■ 地域社会

社会福祉、青少年育成、環境保全、地域貢献の推進を通じた各国・各地域社会の発展への貢献

##### ■ 地球環境

環境経営の推進による、CO<sub>2</sub>排出量の削減、資源枯渇の防止、環境リスク低減への貢献